

新年の御挨拶

社団法人 日本空手協会 会長 中原伸之

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。旧年中はいろいろお世話になりました。今年も相変わらずよろしくお願いいたします。

一、昨年を振り返って

昨年は、「A」「最高峰を目指す」「B」「裾野を拡げよう」の二大目標を掲げ、邁進してまいりました。おおむね、満足できる成果が出たと思われまします。その中でも特筆されることは、以下のとおりです。

- ①小泉首相の御理解をいただき、小学六年生男女、中学三年生男女、そして高校生男女合計六名に毎年文部科学大臣賞を出していただくことになりました。
- ②内閣総理大臣賞・杯は、1990年より個人戦男女二名、団体一団体にいただいております。
- ③前文部科学大臣中山成彬先生が春の少年合宿に御視察に来られ、選手諸君を激励していただきました。中山成彬先生は東京大学空手部のOBで私の後輩にあたります。また、合気道の達人でもあります。
- ④全国空手道選手権大会、小学生・中学生全国空手道選手権大会、熟練者全国空手道選手権大会を例年のごとく無事、盛大に開催することができました。全国大会では、第9回世界大会の勝者である、尾方弘二君、奥家沙都美君がその実力を発揮し、見事優勝いたしました。また、小学生・中学生大会は来場者数24000人、参加選手数6057名というマンモス大会でありました。



Nobuyuki Nakahara

Chairman of The Japan Karate Association

図①

空手会の現状 1

文部科学省認可の
全国規模の公益法人

競技団体 実技団体

- 財団法人全日本空手道連盟 (昭和44年認可)
- 体連別ポイント制のスポーツ競技
- 社団法人日本空手協会 (昭和32年認可)
- 体重無差別一本勝負の伝統武道

今年で5回目を迎えた熟練者大会では382名の熟達之士が御殿場の地に集結し、不断の稽古で培った円熟の技の競演となりました。

④毎年の行事として、小学生・中学生合宿に加え、高校生の合宿を新たに主催しました。また春季・秋季国内外指導者講習会においては、層深みのある指導が行われました。

⑤昨年来の2大目標の一つである「最高峰を目指す」については、秋季合宿に古武術の研究者・実践者として名高い甲野善紀先生にお越しいただき、身体操作法の実演を交え、懇切丁寧に御説明いただきました。甲野先生の「身体から革命を起こす」

(新潮社・1470円)をぜひお読みください。

⑥裾野を拡げようについては、今年に入り新支部が21支部(11月31日現在)誕生いたしました。これはひとえに会員皆様の空手道普及に対する御理解と御努力の賜物であると喜んでいます。

二、今年の抱負と課題

①空手界における日本空手協会の位置づけの認識

昨年の6月10日にシンガポールでIOC総会が行われ、空手道がオリンピックに採用されるか否か、という議案は38対63の圧倒的多数で否決されました。否決された大きな理由として、

- (1)観客動員数が限られている。
- (2)テレビ等マスコミに対するアピールが弱い。
- (3)観客にとって、勝敗がいつのようになったのか、わかりにくい。

等があげられています。

これを機会に空手界の現状と日本空手協会の立場について見直すために、熟考を重ねました。空手界のどの会派・団体もそれなりの存在意義を持つことは申すまでもありませんが、日本空手協会の立場から見た空手界の概要を図①、②のように整理いたしました。いわば空手界の「見取り図」です。御参照ください。言うまでもなく、武道の世界に上下の別があるはずはありません。そのような中で日本空手協会は「日本発の伝統武道空手道」の二層の充実と発展を使命とするものであります。会員の皆様と一緒に頑張ります。

図②

空手会の現状 2

空手界の主要団体

競技団体 実技団体

- 全空連
- 実業団
- 学連
- 高体連
- 中体連
- その他の競技団体
- 社団法人日本空手協会
- 剛柔会
- 糸東会
- 和道会
- その他の実技団体

②「最高峰を目指す」「裾野を拡げよう」の継続的な実行
この二つのスローガンは5年程度をかける長期計画として行うべきであると考えております。

「最高峰を目指す」というテーマに関しては、会員の皆様の不断のたゆまぬ努力と向上心、研究心が重要であることはいうまでもありません。

それに加えて今年も一流の日本武道の専門家を合宿に講師としてお招きし、そのエッセンスを吸収したいと考えております。「裾野を拡げよう」のスローガンについては、昨年も各種大会等のPRについて、産経新聞社、NHK等マスコミから御協力をいただきました。総本部としても「日本発の伝統武道空手道」の普及・発展のため、日ごろの地道な活動が続ける一方でインターネット等、さまざまな媒体を通してPR活動につとめます。

また、巡回指導を継続し、「日本の伝統武道空手道」の精神的・実技的充実を図りたいと思えます。

③日本空手協会の多勢の人の集まることにより、大勢の人が集まるということは、その団体や活動が人々の関心を集め、栄えているという証であり、去る者は追わずであります。会員の皆様も総本部を始めとして各地の道場でもこのような方針に沿って明るく、開かれた活動を展開してください。

④「第10回船越義珍杯世界空手道選手権大会(少年大会)」の開催
今まで、「松涛杯」争奪世界空手道選手権大会(少年大会)を9回開催してきましたが、世間的認知度が必ずしも高くなかったこともあり、船越義珍杯世界空手道選手権大会(少年大会)と改称するにいたしました。これは日本近代空手道の祖であり、日本空手協会の最高師範であられた、船越義珍先生を顕彰すると共に、日本空手協会の「伝統武道空手」の世界大会を国際的に一層アピールするものであります。

終わりに、新年における会員の皆様への御挨拶を申し上げます。



首席師範杉浦初久先生の挨拶

開 会 式

今年も静岡県麗峰富士の麓、御殿場の地に協会熟練の士が集結、熱戦を繰り広げた。第5回という祈念すべき大会のはじめに杉浦初久二首席師範の「この大会のたびに、遠方より友来る。また楽しからずや」という言葉を思い出します。余裕のある緊張感を持って大会に臨んでください」のあいさつ、記念大会に相応しい激戦が始まった。

以武会友

第

5

回

熟練者

全国空手道選手権大会

●期日/2005年10月15日

●会場/静岡県御殿場市総合体育館

主催/社団法人

日本空手協会



モロッコ国にて空手道の普及に貢献された地元静岡の浦上英臣先生が特別表彰された



福岡県桜庭稔選手による選手宣誓



三多摩・小沢英夫と福岡・神野の対戦は小沢の勝利。



都道府県対抗団体戦は熟練者大会の名物種目である。そして今年も三多摩は強かった。福岡県との決勝戦を勝利堂々の優勝を果たす。
写真上は三多摩・小池と福岡県・古賀の対戦

団体戦の部

JK Fan

空手道マガジン
毎月23日全国一斉発売 月刊ジェイファン
Japan Karate Fan 2005

JKA ニュース満載!!

昇段審査・各地区大会・全国大会・
松濤杯などの話題を常時掲載
お近くの
書店にてお求め下さい。

定価1,000円 本体952円

CHAMP URL www.karatado.co.jp/champ

発行 株式会社チャンプ 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-3 総和第二ビル2階
チャンプ編集部 電話 03-3315-5051 FAX 03-3315-1831 予約受付中!! 販売 電話 03-3315-3190

VIDEO&DVD好評発売中!

JKA



'05最強の証明

第48回全国空手道選手権大会

■期日: 2005年7月9-10日 ■会場: 東京体育館・日本武道館

■商品番号 CMP-921/DCMP-921 ■カラー 120分 ■価格 8,000円(税込)

KARATE VIDEO

船越義珍翁正統正伝

■解説/ (社)日本空手協会 主席師範 中山正敏

松濤館十五の形

各 8,000円 収録時間 各30分 Vol.9/ 最終 (未完成)

- Vol.1 CMP-951 平安(初〜三級)
- Vol.2 CMP-952 平安(四〜五級)武術(演習)
- Vol.3 CMP-953 鉄時(二〜三級)
- Vol.4 CMP-954 技奏
- Vol.5 CMP-955 観空
- Vol.6 CMP-956 十手
- Vol.7 CMP-957 半月
- Vol.8 CMP-958 燕飛
- Vol.10 CMP-970 燕飛

松濤館選定形

各 8,000円 収録時間 各25分

- Vol.1 CMP-971 杜鎮
- Vol.2 CMP-972 雲手

この商品をご希望の方はこちらまで

株式会社チャンプ
〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-3 総和第二ビル2階
TEL. 03-3315-3190 FAX. 03-3312-8207

個人戦形の部



男子60歳形の部優勝の折目哲哉の雲手



男子70歳形の部準優勝の篠井浩の半月



男子70歳形の部、優勝高浦英児の観空大



男子50歳形の部優勝芹沢章夫の十手



男子55歳形の部準優勝の古宇田巖の十手



男子55歳形の部優勝の櫻井泰夫の十手



男子60歳形の部準優勝の根本功の二十四歩



女子55歳形の部優勝の菱木ひろみの雲手



男子40歳形の部優勝山崎力の抜塞小



男子45歳形の部準優勝の小山孝一の十手



男子45歳形の部優勝の山田光夫の十手



英国から参戦した渡邊まり子は珍手で準優勝



米国より参戦の城間勇美は二十四歩で三位入賞



女子40歳形の部優勝小西康子の珍手



女子45歳形の部優勝の菊池たか子の珍手

個人戦組手の部



男子65歳組手の部優勝の吉村国雄(兵庫・右)は熟練者大会に相応しい組手を展開、富山代表広田の右の突きを抑えながら間合いを詰め、右の上段突きで技有りを先取、そして、再開直後、間合いを詰め、広田の前蹴りを捌いての中段突きで技有り、併せて一本、熟練の技、試合運びで優勝を果たした



ブラジル国から参戦した佐々木康之は男子55歳組手の部で準優勝の中山(長野)に敗れるも三位入賞を果たした



男子55歳組手の部、大谷章助(千葉)が名手中山(長野)に勝利、優勝に輝いた



男子60歳組手の部決勝戦は激しい展開となった。茨城県津谷が先制するも、熟練者大会上位入賞常連の根本功(千葉)が盛り返し、優勝を果たした。



女子35歳組手優勝の安藤陽子(右)は積極的に組手を仕掛け、優勝に輝く。形でも優勝、完全優勝を成し遂げた



男子40歳組手の部優勝の山崎は形でも優勝、総合優勝を果たした。決勝戦でも静岡県田中にまったく組手をさせず、上段回し蹴りで一本、頂点に!



男子50歳組手の部は千葉県勢同士の対戦となった。堂々とした組手で古宮浩二が頂点に立った

専用空手衣新登場!

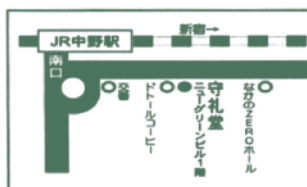
常に妥協することなく新しい伝統を築きあげてきた『守礼堂』が、激しい運動にも柔軟に対応する新素材から生み出した、形、組手専用空手衣。軽く、しかも激しい動きに対応する芯の強い形専用空手衣「ニューウェーブ」あらゆる動きに対応する強度、伸縮性、軽さを備えた組手専用空手衣「フリーアクション」常に最高のパフォーマンスを引き出す空手衣です。

■守礼堂 本社

〒900-0012 沖縄県那覇市泊1丁目1番6号 TEL (098) 861-5621・FAX (098) 861-5525
FreeDial 0120-612341・FreeFax 0120-612342

■関西 守礼堂

〒536-0008 大阪府城東区関目2丁目12番36号 TEL (06) 6931-8864・FAX (06) 6931-8863



守礼堂 東京支社

〒164-0001 東京都中野区中野2丁目23番1号
ニューグリーンビル1階103号
TEL (03) 5342-3051・FAX (03) 5342-3052
URL www.karatedo.co.jp/shureido
e-mail shureido@orange.ocn.ne.jp
●営業時間 9:00~18:00 ●定休日 日曜・祝日

平成
17年度
秋季

国内外指導者講習会

社団法人日本空手協会



総本部道場に国内外から協会空手道を担う指導者が総勢180名参加、協会空手道の総本山、総本部道場で研鑽した

日時／平成17年10月6日(木)～10月9日(日)
場所／社団法人日本空手協会総本部道場

社団法人日本空手協会恒例の秋季国内外指導者講習会が開催された。総本部道場には国内外から総勢180名の熟練の指導者が集結した。今回は、杉浦初久二首席師範による礼法の指導、飯田紀彦先生による受身の指導、そして指導教材、審判の講習会を中心に行われた。また、今回、特別招待講師として甲野善紀先生による、講習会も行われた。

初日



植木政明専務理事による指導教材に基づいての基本の指導が行われた。様々な技術の要点を的確に指導された



井村武憲総本部指導員による仕組の指導



田中昌彦専務理事による指導教材に基づいての指導



川和田実総本部指導員による明鏡の指導



谷山卓也総本部指導員による珍手の指導



尾方弘二総本部指導員による十手の指導



新垣美紗子総本部指導員による雲手の指導



20回参加された大浜康伸氏が中原会長に表彰された



20回参加者、10回参加者が懇親会にて中原会長より表彰された



最終日には審判資格試験が開催された



合宿参加者全員で記念撮影(撮影・舞嶽公敬氏)



杉浦初久二首席師範による礼法の講義、日々先生が考えておられる武道としての礼法の在り方について、講義いただいた



飯田紀彦先生による受身の講習会。日々の鍛錬の中に受け、投げに対する研鑽の必要性を提言された



日本古来の古武術の身体運用法について甲野善紀先生にご講義いただいた。先生は近年、スポーツ、武術のみならず、介護法など多岐にわたって日頃研鑽された身体運用法を紹介されており、大変興味深い講習会となった

形態安定空手衣 NST

軽くて縮まない空手着 "NST"。一流選手をサポートするブランドです。

インターネットで
気軽にEメール
でご注文を!!

www.toukaido.co.jp

Eメールアドレス tokaido@par.odn.ne.jp



お申し込み・
お問い合わせ

〒102-0083 東京都千代田区麹町 3-12-14 麹町 KY ビル6F

TEL / 03-3262-0281 (代表) FAX / 03-3234-9387

空手衣の

東海堂

平成一七年度秋季

関東学生会定期リーグ戦 第五〇回記念大会

日時：平成17年11月6日(日) 10時開始
場所：駒澤大学体育館
主催：社団法人日本空手協会 関東学生会

協力：社団法人日本空手協会OB連合会
参加人数：307名
参加校数：25校(男子)、17校(女子)

今大会で50回を数える関東学生会定期リーグ戦、第50回記念大会が、開催された。

大会当日は中原伸之会長も来場され、「52年前に私も空手を始めました。人生には浮き沈みがあるが苦しいときに空手が支えになってくれた。空手は人生においても財産であります。学生の皆様もがんばってください」と激励の挨拶を頂戴した。

記念大会にふさわしい激戦が駒澤大学に繰り広げられた。



中原伸之会長の挨拶



大正大学・関口廣平による選手宣誓

団体戦 男子1部リーグ戦

男子1部リーグ戦は実力が拮抗している中、駒澤大学が安定した力を発揮、負けなしの4勝1分けて優勝した。準優勝には惜しくも駒澤大学に2-3で惜敗したものの、4勝1敗で大正大学が準優勝、3位には新興勢力、小出兄弟を要する関東学院大学が駒澤大学と引き分ける健闘を見せ、3勝1敗1分けて3位に入賞した。



昨年、全国大会高校生の部で大活躍した山口鴻城高校出身の上田(青山学院大学・左)と竹田(駒澤大学・右)の対戦は竹田が勝利



関東学院大学小出修也(左)と大正大学飯塚俊介(右)の対戦、両者とも今大会優秀選手に輝いた、この対戦は飯塚が勝者に



空手衣のヒロタ

www.karategi-hirota.co.jp



日本空手協会指定
準サポーター

● 本社：
〒144-0052
東京都大田区
蒲田5-33-6NSビル1F
Tel: 03-3730-5366
Fax: 03-3730-5336
e-mail: tokyo@karategi-hirota.co.jp

● 福岡支店：
〒812-0018
福岡県福岡市博多区
住吉4-2-15
Tel: 092-475-1810
Fax: 092-475-1817
e-mail: fukuoka@karategi-hirota.co.jp

● 愛知工場：
〒445-0802
愛知県西尾市米津町
連台16-3
Tel: 0563-54-3600
Fax: 0563-54-5822

特別仕立て
組手用ピナック、型用 #163
大好評発売中!!

東京本社案内図



女子1部リーグ戦

駒澤大学が大正大学との対戦を1-1ながらも内容差で競り勝ち全勝で優勝、2位に駒澤大学に惜敗した大正大学が2勝1敗で準優勝、三位には1勝2敗で國士館大学が入賞した。



昨年全国大会で優勝した、若林梨沙(右・駒大)は優秀選手に輝いた



駒大・井出(左)と大正大・田村(右)が激戦を繰り広げた。駒澤大学が内容差で大正大学との対戦に競り勝ち優勝を勝ち取った

男子2部リーグ戦

防衛大学校が安定した力で全勝優勝を飾った。東京経済大学は防衛大学校には敗退したもの4勝1敗で準優勝、三位には2勝3敗で首都大学東京が入賞した。東京経済大学は前回惜しくも2部落ちしたが入れ替え戦出場を決めた。



防衛大学校(左)は二部リーグの中では頭ひとつ抜きん出ている。全勝で國士館大学との入れ替え戦に挑んだ



春の大会で惜しくも2部落ちした東京経済大学(右)は防衛大学校に敗退したもの4勝1敗で準優勝を果たし、千葉工業大学との入れ替え戦となった

女子2部リーグ戦

リーグ戦Aブロックを5勝1敗で1位通過した防衛大学校と4勝2敗で2位の東京女子体育大学、そしてBブロックを4勝1敗で1位通過した自治医科大学、同じく4勝1敗で2位の関東学院大学の4校で決勝トーナメントが行われた。決勝戦は防衛大学校と東京女子体育大学で争われ、2勝1敗で防衛大学校が優勝した。準優勝には東京女子体育大学、三位決定戦に勝利した自治医科大学が三位入賞を果たした。



左から優勝した防衛大学校、準優勝の東京女子体育大学、三位の自治医科大学



女子2部リーグ戦も熱戦が繰り広げられた



スーパーキャンパス SBC

軽い、生地には張りがある、防縮、極めの時音がする。

初段から四段の段位証専用額新発売

http://www.karatedo.co.jp/shobu
E-mail:shobu@sage.ocn.ne.jp

TEL.0553-23-5320
FAX.0553-23-5340

〒405-0018 山梨県山梨市上神内川996-2 空手衣の尚武

3部リーグ戦男子

Aブロックは文字通り混戦となったが、自治医科大学が4勝2敗で1位、東京電機大学2部が2位で、Bブロックは筑波大学医学部が4勝1敗で1位、2位は国際医療福祉大学が4勝1分でそれぞれ決勝トーナメントに進出した。決勝戦を3-1で勝利した筑波大学医学部が優勝、2には国際医療福祉大学が入賞、三位には東京電機大学2部を3-2の接戦で降した自治医科大学が入賞した。



男子3部リーグ戦の試合はリーグ戦に勝ち残ったチームが決勝トーナメントに進む。試合数も多く(決勝まで8回)、過酷な戦いだ



3部リーグ男子左から優勝の筑波大学医学部準優勝の国際医療福祉大学、三位には自治医科大学が入賞した

男子個人戦

第50回大会という記念すべき大会の頂点を目指し、男子個人戦は総勢76名が参戦、激戦が繰り広げられた。その激戦を三木力(駒澤大学)、菊池啓太(天正大学)、桐浴寛延(國士館大学)、橋本裕介(大正大学)の4名がベスト4に進出した。準決勝第1試合、しり上がりに調子上げた、三木、菊池の両者の対決となったが2-1で三木が接戦を制し決勝進出、また準決勝第2試合は桐浴と橋本の対戦は再試合にもつれる接戦となったが、この再試合を2-0で勝利した桐浴が決勝戦に。三木力と桐浴寛延で争われた決勝戦、三木が力強い組手で桐浴を圧倒、2-0で勝利、第50回の記念すべき大会で頂点に立った。



決勝戦は三木力(右・駒澤大学)が的確に技を極め、桐浴寛延(左・國士館大学)を2-0で降した



準決勝第2試合、再試合にもつれる熱戦となったが桐浴寛延(左・國士館大学)が橋本裕介(右・大正大)を2-0で降し、勝利。決勝戦へと駒を進めた



準決勝第1試合は接戦となった。三木力(左・駒澤大学)が菊池啓太(左・大正大)を2-1で降し、決勝に進む

国土交通大臣登録旅行業第361号／日本旅行業協会正会員

株式会社 **旅行開発センター**

代表取締役 小林 昇 (師範会会員)

〒104-0061 東京都中央区銀座1-16-7 友泉銀座ビル11階

TEL. 03-5159-1080 FAX. 03-5159-1090

担当: 三浦・福島

女子個人戦

総勢55名で争われた個人戦、決勝に駒を進めたのは武田舞子(大正大学2年)と蜂須賀三佳(駒澤大学1年)の新進気鋭の二人であった。両者ともに積極的な組手で決勝まで勝ち上がった。この対戦は武田舞子が2-0で勝利、優勝を極めた。



今大会女子個人戦を制した武田舞子(大正大学2年)は鋭い前蹴りと逆突きを武器にトーナメントを一気に駆け上がり、頂点に



女子個人戦組手決勝戦は武田舞子(左・大正大学)と蜂須賀三佳(右・駒澤大学2年)はお互いに積極的に仕掛ける好勝負となった

入れ替え戦

各校のプライドをかけた、大会の最後を締めくくる入れ替え戦、注目は2部1位の防衛大学校と1部6位の國士館大学、そして2部2位の東京経済大学と1部5位の千葉工業大学の対戦だ。

國士館大学は防衛大学校を気迫の組手で



意地とプライドがぶつかり合う、入れ替え戦・千葉工業大学と東京経済大学の対戦。千葉工業大学の宮本(左)がこれぞ先鋒というような積極的な組手で押し捲り、その後の流れを決めた

圧倒し、5-0で勝利、1部残留を決め、また千葉工業大学は先鋒の宮本がまったく組手をさせずに試合を押し捲り勝利、一気に流れを作り、次鋒、中堅もその勢いに乗って勝負を極め1部残留を決めた。今大会、昇格を決めた大学はなく、各リーグの実力差がはっきりと分かれた大会であった。

印刷ならなんでもご相談下さい

情報のコミュニケーションパートナー



株式会社サンワ

〒102-0072 千代田区飯田橋 2-11-8 サンワビル
TEL. 03-3265-1816 FAX. 03-3265-1847

男子団体戦

一部リーグ

- 優勝 駒澤大学
- 準優勝 大正大学
- 三位 関東学院大学
- 四位 青山学院大学
- 五位 千葉工業大学
- 六位 国士館大学

二部リーグ

- 優勝 防衛大学校
- 準優勝 東京経済大学
- 三位 首都大学東京
- 四位 日本大学農獣医学部
- 五位 足利工業大学
- 六位 東京電機大学1部

三部リーグ

- 優勝 筑波大学医学部
- 準優勝 国医医療福祉大学
- 三位 自治医科大学
- 四位 東京電機大学2部

女子団体戦

一部リーグ

- 優勝 駒澤大学
- 準優勝 大正大学
- 三位 国士館大学
- 四位 青山学院大学

二部リーグ

- 優勝 防衛大学校
- 準優勝 東京女子体育大学
- 三位 自治医科大学
- 四位 関東学院大学

男子個人戦

優勝

- 三木 力(駒澤大学)
- 準優勝 桐谷 寛延(国士館大学)
- 三位 橋本 裕介(大正大学)
- 三位 菊地 啓太(大正大学)

女子個人戦

優勝

- 武田 舞子(大正大学)
- 準優勝 蜂須賀三佳(駒澤大学)
- 三位 田口 陽子(青山学院大学)
- 三位 岡島 洋恵(青山学院大学)

優秀選手

男子

- 大木 正蔵(駒澤大学)
- 飯塚 俊介(大正大学)
- 小出 修也(関東学院大学)

女子

- 若林 梨沙(駒澤大学)
- 田村 優(大正大学)
- 佐藤 飛鳥(国士館大学)



第50回記念大会も無事終了した。学連の全国大会でも協会所属の学生の活躍を期待したい

(社)日本空手協会 市川支部長

四宮裕爾氏が

本を出版されましたので、
お知らせいたします。



有終の美をかざれ
プロフェッサーたぬきの国語講座

定価 本体千二百円＋税
発行所 株式会社エピック
住所 市川市真間一五七二一〇四
電話 〇四七(三三)二二六二
FAX 〇四七(三三)二二六〇四
Eメール epic@jona.or.jp

四宮裕爾氏略歴

昭和18年1月18日生
37年4月皇學館大学復活第1期生として入学、
空手道部創設(社)日本空手協会加入、初代主将
40年初段、41年二段取得、43年4月千葉県習志
野市立習志野高校赴任、空手道部創設、千葉県
高等学校体育連盟空手道専門部創設
53年三段、60年四段取得、平成3年五、六段取得、
7年千葉県高等学校体育連盟空手道専門部
委員長4期8年間、15年七段取得



空手道に関する商品を

全国ネットでスピード配送致します。

空手衣の
YAMAGA

株式会社 山 雅

〒543-0014 大阪府天王寺区玉造元町17番14号 福川ビル
TEL. (06) 6768-2340 (代)・FAX. (06) 6768-2351
URL: <http://www.yamaga-karategi.com>
E-mail: info@yamaga-karategi.com

大会熱戦録

(開催順)

【組手】		【形】	
★個人戦・舞姫の部	優勝 澤田 貞子(千葉)	★個人戦・舞姫の部	優勝 澤田 貞子(千葉)
準優勝 鈴木 朝子(三多摩)		準優勝 清水いそ江(千葉)	
第3位 市毛美幸子(茨城)		第3位 市毛美幸子(茨城)	
★個人戦・少女の部	優勝 橋本 久枝(三多摩)	★個人戦・少女の部	優勝 橋本 久枝(三多摩)
準優勝 飯島 明石(茨城)		準優勝 飯島 明石(茨城)	
第3位 日橋美浦子(三多摩)		第3位 神田 京子(茨城)	
★個人戦・泰山の部	優勝 小池信一郎(三多摩)	★個人戦・泰山の部	優勝 関口 幸雄(埼玉)
準優勝 相室 吉之(千葉)		準優勝 金井 正成(埼玉)	
第3位 金井 正成(埼玉)		第3位 山本 豊二(埼玉)	
★個人戦・熟年の部	優勝 大谷 章助(千葉)	★個人戦・熟年の部	優勝 古宇田 謙(千葉)
準優勝 井上 英雄(埼玉)		準優勝 原 元一(東京)	
第3位 千ヶ崎正義(茨城)		第3位 江島 英俊(茨城)	
★個人戦・壮年の部	優勝 塚田 芳明(茨城)	★個人戦・壮年の部	優勝 森田 昌秋(東京)
準優勝 横須賀秀夫(千葉)		準優勝 高橋 邦也(東京)	
第3位 横須賀秀夫(千葉)		第3位 横須賀秀夫(千葉)	
★個人戦・中年の部	優勝 藤崎 昭夫(埼玉)	★個人戦・中年の部	優勝 中島 正史(茨城)
準優勝 市毛 悟(茨城)		準優勝 笹沼 充夫(栃木)	
第3位 藤崎 昭夫(埼玉)		第3位 岡田 吉彦(茨城)	
★個人戦・青年の部	優勝 岩田 健児(千葉)	★個人戦・青年の部	優勝 佐竹 敏彦(埼玉)
準優勝 岩田 健児(千葉)		準優勝 鈴木 隆(千葉)	
第3位 岩田 健児(千葉)		第3位 上地 玄幸(東京)	
★個人戦・青年の部	優勝 鈴木 隆(千葉)	★個人戦・青年の部	優勝 澤田 忠男・貞子(千葉)
準優勝 鈴木 隆(千葉)		準優勝 鈴木 孝夫・朝子(三多摩)	
第3位 鈴木 隆(千葉)		第3位 根本 功・真理子(千葉)	
★団体戦	優勝 三多摩府中	★団体戦	優勝 三多摩府中
準優勝 東京都		準優勝 埼玉県A	
第3位 埼玉県A			

昇段審査合格者 *3段以上

7段		6段	
佐々木康之(全国合宿総本部)	谷川幸男(全国合宿総本部)	溝口 司(岐阜)	佐々木喜孝(総本部)
5段		4段	
MADHE MAMDOUH ATIA SALEM(パレスティナ)	DALE RWEYANT(アメリカ)	横須賀秀夫(関東)	JARCHAU MICHAEL(ドイツ)
POWELL RICHARD(カナダ)	JROCH JOHAN(ベルギー)	金井正成(関東)	JEWDOKIMOW MARIUSZ(ポーランド)
細田晴夫(全合宿埼玉)	DI ANTONIO MARIO(ベルギー)	MARETZKE KLAUS(ドイツ)	ANDREEV PAVEL(ロシア)
渡辺公夫(茨城)	COUPIN THIERRY(ベルギー)	NAUJOK ALFRED(ドイツ)	KLING MAXIM(ロシア)
SHEILA SQUIRE(カナダ)	BEN SLIMAN CHAIB(ベルギー)	PUSCH INGOLF(ドイツ)	小野田光廣(愛知)
FRIEDA SHIM(トリニダード・トバゴ)	VAN DOOREN JEAN PIERRE(ベルギー)	HINTERWELLER JUERGEN(ドイツ)	SALLI BURMAN(インド)
KEITH WILLIAMS(アメリカ)	AHCENE MOUSSAOUI(アルジェリア)	OSARKO FRANZ(ドイツ)	梅坂純二(東海)
PAOLA MARTINO(アメリカ)	乾 泰典(関東)	WAGNER JOHANN(ドイツ)	
3段		2段	
有田太一(岡山)	戴本貴史(石川)	中居光一(東京)	秋山広洋(九州)
川崎 勝(栃木)	高橋真由香(北海道)	村川 徹(愛知)	吉田さやか(九州)
貝沼 純(東北地区)	山本裕子(北海道)	近藤篤史(愛知)	前田大文(九州)
田中雅俊(千葉)	北村 満(北海道)	前田秀治(愛知)	組坂 諒(九州)

＜投稿歓迎＞

全国の会員の皆様の投稿をお待ちしています。支部・道場の行事の模様などの「原稿・写真」をお気軽に寄ってください。投稿原稿は800字以内。ワープロ・パソコン(FD)、原稿用紙でお願いします。なお投稿いただいた原稿等は原則として返却いたしませんのでご注意ください。ホームページ、電子メールもご利用ください。詳細はお問い合わせください。

●宛先 〒112-0004 東京都文京区後楽2-23-15 日本空手協会総本部「JKAニュース」係

TEL.03-5800-3091(担当・大隈)

●ホームページ <http://www.jka.or.jp> ●電子メール sohonbu@jka.or.jp

*JKA NEWSをホームページからPDFでも閲覧できます。

＜各地区編集委員＞

北海道地区	網谷貞幸	TEL/FAX 011-832-1182
東北地区	佐藤範明	TEL/FAX 022-285-3209
関東地区	瀬戸藤介	TEL 03-3714-6469 FAX 03-3714-4093
北信越地区	大日方俊夫	TEL 026-244-2659 026-234-5964 FAX 026-244-4170
近畿地区	池山正仁	TEL 052-351-7300 FAX 052-355-3557
九州地区	小島弘己	TEL/FAX 0720-75-0295
	鶴田敏昭	TEL 092-661-0500 FAX 092-661-0504

＜次号「2006年初夏号」は7月発行の予定です＞

協会の型を完全網羅！

空手道型教本 絶賛発売中

第1巻 平安初段・式段・参段・四段・五段、鉄騎初段	2000円(税込)
第2巻 抜塞(大)、観空(大)、慈恩、燕飛	3000円(税込)
第3巻 岩鶴、十手、半月、鉄騎式段・参段	3000円(税込)
第4巻 抜塞(小)、観空(小)、壮鎮、二十四歩、雲手	3000円(税込)
第5巻 王冠、五十四歩(大)、五十四歩(小)、明鏡、珍手	3000円(税込)

発行●日本空手協会・師範会 03(5800)3091

(社)日本空手協会指定 審判用スラックス



ツータック ポリエステル100%
ウエスト73〜88cm
¥7100(税込)
ウエスト91〜110cm
¥7400(税込)

(サイズは3cm刻み、裾上げは
ご自身でお願いします)

送料(1〜9本) ¥800
10本以上無料

問い合わせ先 (株)東海堂 03-3262-0281